

地方公営企業の抜本的な改革等の取組状況(平成30年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
潮来市	水道事業	—	—

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営体制を継続
事業廃止	民営化・民間譲渡	広域化等	民間活用				
			指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	地方独立行政法人への移行	
							○

現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

<p>(現行の経営体制・手法を継続する理由)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ①現行の経営体制・手法で、健全な事業運営が実施できているため ・ <input style="width: 100%; height: 20px;" type="text"/> ・ <input style="width: 100%; height: 20px;" type="text"/> 	<p>(左記で「⑦その他」となっている場合の詳細)</p> <div style="border: 1px solid black; height: 60px; width: 100%;"></div>
<p>(今後の経営改革の方向性等)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; min-height: 30px;"> 人口減少等による水需要の減少に対応した施設のダウンサイジング化 </div>	

地方公営企業の抜本的な改革等の取組状況(平成30年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
潮来市	工業用水道事業	—	—

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営体制を継続 ○
事業廃止	民営化・民間譲渡	広域化等	民間活用				
			指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	地方独立行政法人への移行	

現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

<p>(現行の経営体制・手法を継続する理由)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ①現行の経営体制・手法で、健全な事業運営が実施できているため ・ <input style="width: 100%; height: 20px;" type="text"/> ・ <input style="width: 100%; height: 20px;" type="text"/> 	<p>(左記で「⑦その他」となっている場合の詳細)</p> <div style="border: 1px solid black; height: 60px; width: 100%;"></div>
<p>(今後の経営改革の方向性等)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; min-height: 30px;"> 施設のダウンサイジング化等の適切な施設保有 </div>	

地方公営企業の抜本的な改革等の取組状況(平成30年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
潮来市	下水道事業	公共下水	—

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営体制を継続
事業廃止	民営化・民間譲渡	広域化等	民間活用				
			指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	地方独立行政法人への移行	
							○

現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

<p>(現行の経営体制・手法を継続する理由)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ⑤事業の規模が小さく、人員が少ない等の理由から抜本的な改革の検討に至らないため ・ <input style="width: 100%; height: 20px;" type="text"/> ・ <input style="width: 100%; height: 20px;" type="text"/> 	<p>(左記で「⑦その他」となっている場合の詳細)</p> <div style="border: 1px solid black; height: 60px; width: 100%;"></div>
<p>(今後の経営改革の方向性等)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; min-height: 30px;"> ・ 現行の経営体制を継続していくが、より計画的・効率的に事業を実施していくため、公営企業会計の適用を行う。 </div>	

地方公営企業の抜本的な改革等の取組状況(平成30年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
潮来市	下水道事業	農業集落排水	—

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営体制を継続 ○
事業廃止	民営化・民間譲渡	広域化等	民間活用				
			指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	地方独立行政法人への移行	

現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

<p>(現行の経営体制・手法を継続する理由)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ⑤事業の規模が小さく、人員が少ない等の理由から抜本的な改革の検討に至らないため ・ <input style="width: 100%; height: 20px;" type="text"/> ・ <input style="width: 100%; height: 20px;" type="text"/> 	<p>(左記で「⑦その他」となっている場合の詳細)</p> <div style="border: 1px solid black; height: 60px; width: 100%;"></div>
<p>(今後の経営改革の方向性等)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; min-height: 30px;"> ・ 現行の経営体制を継続していくが、より計画的・効率的に事業を実施していくため、公営企業会計の適用を行う。 </div>	